

十と七との夜の夢

作詞：KUNI 作曲：えんどう

新町筋から日野川上って、ハナグリ岩で 禊みそぎの水垢離みずごり
土居ノ内から馬場を回って、お寺で唱える 般若心経はんにやしんぎょう
精霊しょうろう流ながしでチャラになるなんて思っていないから
今は祈りましょう

Ah とろける恋と一緒に、踊りに紛れて上の段

Ah 十と七との夜の夢、500夜越えても、あなたと一緒にいたい

西門坂で全部脱ぎ捨てた。身も心もあなたのものになるために
身を焦がすような火文字に誘われて、陽炎のように心が揺れるから
銀杏しらうめの段まで、白梅しらうめで連れてって

Ah 朝まで踊ってるから、八幡丸はちまんまるから見守って

Ah 十と七との夜の夢、炎に焼かれても、あなたと一緒にいたい

まわるまわる時間の帯、無限に広がる人の波
留まることない欲動を、踊りに重ね清算しましょう
何もない二人だから神様の前で、お願いあなたの力を見せて

Ah めぐる 一夜ひとよの恋話こいばな、こだいぢリズムで心の闇へ落ちましょう

Ah とどかぬ恋と一緒に、踊りに紛れて江尾の宵

Ah 十と七との夜の夢、永久とわの果てまで、あなたと一緒にいたい

※一部音源と違う箇所があります。